

平成 30 年 4 月 27 日 (金)  
愛知県立大学  
戦略企画・広報室 担当：伊藤  
電話 0561-76-8636

## 愛知県立大学 国文学会 の開催について

### 和本 が教えてくれること — 国文学研究 の可能性について—

毎年、卒業生の優れた論文発表や専門家をお招きしての講演を実施する「愛知県立大学・国文学会」。今年、古典和歌や書誌学をご専門にされている、慶応義塾大学斯道文庫・佐々木孝浩教授が「和本が教えてくれること—国文学研究の可能性について—」をテーマにした講演を行います。

|      |  |
|------|--|
| 日 時  | 平成30年5月12日(土) 午後1時30分～午後4時30分ごろ  |
| 場 所  | 愛知県立大学長久手キャンパス<br>学術文化交流センター多目的ホール(K棟)B1階  |
| 実施内容 | <p>I 総会</p> <p>II 卒論発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「『土蜘蛛草紙』研究」</li> <li>・「山東京伝研究—『復讐奇談安積沼』における地誌利用をめぐる」</li> <li>・「たましひと水と月の関係—萩原朔太郎の詩を中心として—」</li> </ul> <p>III 講演</p> <p>佐々木 孝浩 先生（慶應義塾大学斯道文庫教授 専攻：日本中世文学）</p> <p>「和本が教えてくれること—国文学研究の可能性について—」</p> |
| 申込等  | 事前申込不要、当日会場にお越しいただければご参加いただけます。  |
| 担当教員 | 日本文化学部国語国文学科 若松伸哉 准教授  |



※昨年度の国文学会の様子 (左：卒業生と聴講者の質疑応答 右：専門家の先生による講演)